



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939番
(公) 043 (222) 7207番

96.10.24 No. 4487

11.10の大爆発で、「有事体制内閣」 -オ2次橋本内閣を打倒しよう!

●総選挙について

「衆院の選挙制度が小選挙区比例代表並立制にかわって初めての第四一回総選挙は二十日、全国三百の小選挙区(総定数三〇〇)と比例代表十一ブロック(同二〇〇)で投票、即日開票された。自民党は、単独過半数に届かないものの、選挙前勢力を上回る復調ぶりを示し、橋本龍太郎首相の政権維持が確実となった。政権奪取を目指した新進党は後退、結党直後の民主党

●保守党が議会を独占

自民、新進、民主―小選挙区制の下でついに保守党が議会を独占し、労働者の利益を代表する党が議会から姿を消してしまいました。

労働者としては、県労組会議傘下の各労組との友好・共闘関係については尊重することとしますが、特定の政党を支持できる状況にないと判断しました。また、今回の総選挙は、「消

●「つよつよ」新たな潮流への出番

総選挙で、自民党は小選挙区制という決定的な優位でも過半数をとれませんでした。社民党(旧社会党)は半減で「社会党の歴史は終わった」(連合・芦田)基本的な解体されたといえます。



も勢力維持にとどまった。共産党は比例区を中心に勢力を伸ばした。自民と連立を組んできた社民党(旧社会党)、新党さきがけはともに不振で、とくに五年体制の一方の主役だった社民党は、歴史的役割を事実上終えたともいえる少数に転落した。

「投票率」は史上最低でした。前回の六七・二六%から五九・六五%で、じつに四千万ちかくの人が棄権したということです。このことは、労働者の利益を代表する党がないということは何ら論、政党・政治不信と怒りが拡大しているということですが、その

「投票率」は史上最低でした。前回の六七・二六%から五九・六五%で、じつに四千万ちかくの人が棄権したということです。このことは、労働者の利益を代表する党がないということは何ら論、政党・政治不信と怒りが拡大しているということですが、その

●安保・沖繩・国鉄斗争で聞おう!

選挙後の、いわゆる第二次橋本内閣は梶山の言う「救国内閣」、要するに「有事体制内閣」です。支配階級の危機感を体現し、戦後のあり方を一掃する内閣として登場しようとしています。

「朝鮮半島で何かあったとき、一番大変。有事立法しかない。戦うとき、警察法を適用して治安や防衛出動ができるもんじゃ

ない」―有事体制・立法とは、「日米共同宣言」に基づいて朝鮮侵略戦争に向かっている日米共同作戦体制の構築―自衛隊の集

団的自衛権の行使、米軍の後方支援と、一緒に戦争をすること―日本の参戦体制をつくるということですが、また、闘いの圧殺のための破防法の団体適用条項の発動、戦争と首切りのための行政改革、規制緩和、消費税率の値上げなど、すさまじい攻撃を一挙にかけてこうとしています。こうした、「橋本路線」、これと真つ向から対決するのが、安保・沖繩、国鉄闘争です。一・一〇全国労働者集会へ全職場から根こそぎ決起をかちとろう!